

銘柄鶏規格検討専門委員会 報告書

平成30年3月

一般社団法人 日本食鳥協会

銘柄鶏規格検討専門委員会報告書

1 一般社団法人日本食鳥協会は、平成28年度から、公益財団法人全国競馬・畜産振興会の助成を受け、「地鶏銘柄鶏振興緊急対策事業」に取り組み、その一環として、銘柄鶏の規格の見直しを行うため、銘柄鶏規格検討専門委員会を設置し、検討を重ね、この度その検討結果をとりまとめたので、報告する。

2 検討結果

別紙の通り

3 検討の経緯

(1) 平成28年度第1回銘柄鶏規格検討専門委員会

日時：平成28年8月30日

場所：一般社団法人日本食鳥協会会議室

検討内容：地鶏銘柄鶏振興緊急対策事業及び銘柄鶏規格検討専門委員会の
事業内容及びスケジュール等の確認
銘柄鶏規格設定の考え方に関する検討

参加者：委員9名、オブザーバー2名、事務局5名

(2) 平成29年度第1回銘柄鶏規格検討専門委員会

日時：平成29年8月28日

場所：一般社団法人日本食鳥協会会議室

検討内容：銘柄鶏規格設定の考え方に関する検討

参加者：委員9名、オブザーバー2名、事務局4名

(3) 平成29年度第2回銘柄鶏規格検討専門委員会

日時：平成29年11月28日

場所：浜松町東京會館室

検討内容：銘柄鶏規格設定（素案）の検討

参加者：委員10名、オブザーバー1名、事務局4名

(4) 平成29年度第3回銘柄鶏規格検討専門委員会

日時：平成29年12月21日

場所：一般社団法人日本食鳥協会会議室

検討内容：銘柄鶏規格設定（案）の検討

参加者：委員11名、事務局4名

(5) 平成29年度第4回銘柄鶏規格検討専門委員会

日時：平成30年3月8日

場所：一般社団法人日本食鳥協会会議室

検討内容：銘柄鶏規格設定（案）の検討

参加者：委員11名、オブザーバー1名、事務局4名

4 委員名簿

	氏 名	所 属
◎	池内 豊	(独) 家畜改良センター兵庫牧場
	山本 洋一	(独) 家畜改良センター岡崎牧場
	中馬 充男	(株) 全国食鳥新聞社
	田中 眞光	プライフーズ (株)
	宇都 浩司	マルイ食品 (株)
	笠原 猛	徳島県農林水産部畜産振興課
	山下 克之	福岡県農林水産部畜産課
	富樫 幸男	(株) ニチレイフレッシュ
	竹内 正博	(株) イシイ
	工藤 裕治	全農チキンフーズ (株)
	中馬 公弘	鹿児島くみあいチキンフーズ (株)
	吉原 洋明	日本ホワイトファーム (株)

* : ◎は座長

銘柄鶏の規格設定について

1 背景

鶏肉には、地鶏、銘柄鶏、若鶏（ブロイラー）及び成鶏由来のものがある。

このうち銘柄鶏は、消費者の（こだわりの）ニーズに対応し、生産段階で工夫を加え、それによるコストアップを価格でカバーする付加価値商品であるといえる。

しかし、地鶏肉については、農林物資の規格化等に関する法律（JAS法）に基づくJAS規格が定められ、その定義が明確化されているが、銘柄鶏については、「我が国で飼育し地鶏に比べ増体に優れた肉用種といわれるもので、通常の飼育方法（飼料内容、出荷日齢等）と異なり工夫を加えたものをいう。」と定義されているものの、その範囲は曖昧であると言わざるを得ない。

更には、近年、若鶏（ブロイラー）の中にも、産地等を冠した〇〇鶏といった名称（商品名）で販売されるものも多く見られ、消費者の混乱に拍車をかけている状況にある。

このため、銘柄鶏の自主的表示の目安となるより明確な規格を設定し、消費者の商品選択の適正化に資するとともに、銘柄鶏の適正な価格形成に資するものとする。

2 新たな規格の性格

新たな規格は、自主的表示のガイドラインとして設定する。

なお、地鶏の規格についてはJAS法上で規定されたものとし、この規格設定からは除外する。

3 現行の規格

- ・地鶏肉：食品表示法に基づく「地鶏肉JAS（別紙）」
- ・銘柄鶏：（一社）日本食鳥協会が定めた銘柄鶏の定義（「国産品の銘柄鶏の定義について（平成24年3月27日最終改正）」
（「銘柄鶏」とは、我が国で飼育し地鶏に比べ増体に優れた肉用種といわれるもので、通常の飼育方法（飼料内容、出荷日齢等）と異なり工夫を加えたものをいう。）

4 銘柄鶏の類型とタイプ

（1） 類型：認証

農場HACCP，JGAP等の第3者認証の取得農場で生産されたもの

（2） 類型：鶏種

① 在来種タイプ

在来種（地鶏肉 J A S で定義された（明治時代までに我が国に導入され定着した）鶏種 3 8 種類）を使用したもの（血液百分率を表示）

② 国産鶏種タイプ

国内の育種改良機関（家畜改良センター、県畜産試験場等、民間ブリーダー）において育種改良により造成された種鶏から作出されたもの

③ 特殊鶏タイプ

通常のプロイラー（ホワイトコーニッシュとホワイトプリマスロックの交配種）以外の海外から導入した鶏種を使用したもの（鶏種と血液百分率を表示）

(3) 類型：飼養方式

① 長期飼育タイプ

通常のプロイラー（50日程度）に比べ長期間飼育したもの（55日以上）

② 放し飼いタイプ

全飼育期間の1/2（P）以上を放し飼いで飼育されたもの

③ 特別飼育タイプ

感染症予防ワクチンを投与したもので、全飼育期間にわたり抗生物質・抗菌製剤を投与しないで飼育したもの

④ 特殊飼料使用タイプ

一般的な配合飼料と異なる原料を使用した飼料で飼育されたもの

ア 飼料米等国内自給飼料使用

イ その他特殊飼料使用タイプ

具体的に記入（例：地養素、ハーブ、木酢液、ビタミン強化等）

5 具体的表示例

4の類型毎に当てはまるタイプを選択し、その内容について以下の項目に沿って任意に表記

表示項目

(1) 認証

(2) 鶏種

在来種（血液百分率を表示）

国産鶏種

特殊鶏（鶏種と血液百分率を表示）

(3) 飼養方式（該当項目を表示）

長期飼育

放し飼い

特別飼育

特殊飼料使用

表示例

類 型	表 示 例	備 考
認 証	H A C C P J G A P 等	(具体的に第3者認証名を表示)
鶏 種	在来種 (%) 国産鶏種 特殊鶏 (%)	(在来種血液百分率を表示) 使用鶏種の表示も可 使用鶏種の表示も可 特殊鶏 (使用鶏種及びその血液百分率を表示)
飼 養 方 式	長期飼育 放し飼い 特別飼育 特殊飼料使用	出荷日齢 日以上 (具体的な特殊飼料の種類、使用時期及び使用割合等を表示) 例：飼料米、後期5%以上 ハーブ全期0.01%

平成29年度地鶏銘柄鶏振興緊急対策事業

銘柄鶏規格検討専門委員会
報告書

2018年3月 発行

発行：一般社団法人 日本食鳥協会

住所：〒101-0032
東京都千代田区岩本町2-9-7 RECビル7階

電話：03-5833-1029(トリニク)



